

8月・9月の催し物

紙の博物館



☎ 893-0886

●開館時間 9:00~17:00

●休館日 毎週月曜日

(ただし、祝日は開館し翌日は休館)

<http://kamihaku.com/> 検索

■販売コーナーは、入場無料です。

■購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券(1,500円)販売中

■龍馬パスポート・高知家プレミアム旅行券参加施設です。

◆第30回紙とあそぼう作品展

8月23日(日)まで開催中

子どもたちに「紙」を身近に感じてもらうと毎年開催している「紙とあそぼう作品展」。今年も全応募作品を一堂に展示します。

◆土佐和紙でつづる「芭蕉」

8月1日(土)~8月13日(木)

小中高校生から大人までの和紙に親しむグループ(南国市 西森悦子さん主宰)が、土佐和紙を使って創作した作品を展示します。

◆吉川染工房の仕事と絵金展

8月2日(日)~8月30日(日)

香南市「吉川染工房」の展示会です。土佐和紙を使った手描きの土佐風や、高知県独特のフラフ、吉川家所蔵の絵金の白描画などを展示します。また、タペストリーやオリジナルタオル、白描画のポストカードなどの販売もあります。

◆竹良新作展

8月15日(土)~8月30日(日)

和風照明器具の「竹良」が丁寧な手仕事で作った、和紙と竹細工の照明を展示販売します。会期中は、ミニランプを作る教室を開催します。

◆土佐和紙・礼賛「和紙造形」展

9月5日(土)~9月27日(日)

ペーパーアーティスト原豊喜氏による造形作品約20点を展示します。

◆開館30周年記念

伊藤神谷「書の世界」展3

9月5日(土)~10月4日(日)

いの町名誉町民伊藤神谷の書のうち、新たに額装した作品を展示します。

◆橋雅会書展

9月5日(土)~10月4日(日)

書家伊藤神谷の足跡から書を学ぶ「橋雅会」会員の作品を展示します。

作品募集

■手づくり紙芝居コンクール

募集締切 11月29日(日)

本選及び表彰式 1月17日(日)

参加料 無料

自作自演の手づくり紙芝居コンクールを開催します。子どもからお年寄りまで楽しめる紙芝居を作ってみませんか?予選通過者には、本選で実演していただきます。詳細は、紙の博物館ホームページをご覧ください。

開館30周年記念連続講演会のご案内

紙の博物館開館30周年を記念して、紙に関する全5回の連続講座を開催します。

第2回「土佐和紙の魅力」

日時: 9月2日(水) 14:00~15:30

講師: 手すき職人

ロギール アウテンボーガルト氏

私は土佐の豊かな自然・人・文化を背景とした紙作りに感動して以来、34年間原料栽培からの和紙作りに取り組んできました。その中で感じた土佐和紙の魅力についてお話しさせていただきます。

定員 30名

※講演の聴講には大人500円(高校生以下100円)の紙の博物館入場料が必要です。3回以上入館される予定の方には、お得な年間観覧券の購入をお勧めします。

和紙とあそぼう

ワークショップ

塩が和紙の上で踊りだし、不思議な模様を生む、有機的なアート“塩ペインティングのピラミッド”

和紙とインクと塩で

アート作品を作ってみよう!

講師: 岩下龍太

日時: 8月16日(日) 13:30~

対象: 小学生

参加費: 200円

申込: 紙の博物館まで電話でお申し込みください。

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00~17:00

◆一生一度の挑戦

8月1日(土)~8月16日(日)

土佐市、井上輝敏さんの展示会です。自作の消しゴム版画で表現した絵手紙や石絵など約500点を展示します。期間中、毎日「消しゴムはんこ作り教室」(無料)も開催します。

◆第2回 山草展

8月20日(木)~8月31日(月)

山野草保存会の展示会です。山野草、シダ、カンアオイ、野生蘭など合わせて約100点を展示販売します。

◆古布・着物リメイク展示即売展

9月2日(水)~9月6日(日)

高知市、井本さんご夫婦の展示会です。古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油絵など約250点を展示販売します。

◆初秋のちょっと楽しい手作りいろ・色展

9月9日(水)~9月12日(土)

南の風グループ5名による展示会です。ちょっとおしゃれな普段着をテーマに天然素材・着物素材を使った洋服・布小物、アクセサリなど約80点、素材としての着物、反物、帯など約50点を展示販売します。